

# CMSC香川、久々にラリーを主催。

8月25～26日、瀬戸大橋のもと、宇多津国際ホテルをスタート及びゴールとする、JAF地方選手権ラリー、F・G地区第4戦、'90CMSCダイヤスターラリーが開催された。43台とエントリーは少々さびしいものであったが、エントリーの顔ぶれは、全日本にも出場しているそうそうたるメンバーが揃った。

1ステは2本のSSを含む8cpで構成された。1ステ終了の時点で、今シーズンシリーズチャンプを目指す山本／増田選手組が、SSでもバツグンの速さを見せつけ、トップに立った。

約1時間のサービス、レストの後、第2ステージへと向かう予定であったが、3cpで大量のミスコースが発生。住民とのトラブルを避け、今後もこの地域で



# JAF地方選手権ラリーF・G地区第4戦 '90CMSCダイヤスターラリー

ラリーを続けるための、オフィシャルは、2ステをキャンセルした。結果Cクラスは山本貢／松田耕司選手のギャランが1位を獲得した。



# CMSC勢上位で頑張る!

JAFダートトライアル四国地方選手権第5戦'90CMSCアストロトライアル



4月29日、香川スポーツランドで'90CMSCアストロトライアルが開催された。朝方までの雨も1本目がスタートするころにはすっかり上った。雨のため、直前になってコースを大幅に変更し、最もスピードの乗るストレートはキャンセルしたが、パイロンをなくしたため、エントリーには好評であった。

AIIIクラスでは、CMSC香川の高竹優之選手が2位、同じ近藤健司選手が4位、高島誠治選手が8位と、それぞれギャランで大活躍をした。

A I からDクラスまで約60台を集めたイベントはトラブルもなく無事終了することができた。

# 楽しんでもらえるコースができた!

群馬ダートトライアルシリーズ第1戦・CMSCトライアルin群馬



CMSC群馬のダートトライアルは、雪でコースが使用不能になったため、開催が4月30日にズレ込んだ。群馬ダートトライアルシリーズ第1戦となる同大会には87台が参加、当初の予定より10台ほど減ったが、豪快なストレートとテクニカルコーナー2つを功みに組み合わせたコースはエントリーにも好評を博した。「1年に1回しか主催しないのでなかなか上手な運営ができない」(事務局)とは言うものの、今回はコース設定がバツグンだった。91年のダートラは丸和オートランドで7月21日の開催予定。相変わらずCMSCメンバーはオフィシャルに専念だが、「ギャランの出場台数が増えているのはうれしい」様子だ。

# CMSC栃木主催 '90スリーダイヤスプリングジムカーナ

3月25日、日光スピードパークにて、'90スリーダイヤスプリングジムカーナを開催しました。当日は、晴天にもかかわらず、風が非常に強く、寒い日でしたが、各エントリーの熱い走り、ホットな1日となりました。シリーズ戦ではなく、単発のイベントとして開催されたため、ジムカーナとしては少々すくない、100台のエントリーでした。しかし、そのぶんタイムスケジュールもスムーズに進み、エントリーからは好評をいただきました。コース設定は、わがチーム独特のパイロンが極端に少ない、ハイスピードのレイアウト。エントリーも思うぞんぶんアクセルを踏み、激しい走りを見せてくれました。エントリーは約100台でしたが、三菱車の比率も多く、三菱賞1位は、AIIIでも2位と健闘していました。(CMSC栃木 篠崎)



# 年間17戦全力投球。来年も頑張ります。CMSC山形 小川日出夫

最近はずっかりレースばかりになってしまいました。特に今年は、ずいぶん出たなど、自分でも思うほどです。ミラージュカップのインターナショナル、フレッシュマン、東北とシリーズを追いかけました。さらに、西仙台のNI耐久、筑波の9時間耐久にも出ました。おかげさまで、東北シリーズは昨年に引き続きシリーズチャンピオン、フレッシュマンではシリーズ2位とそれなりに納得のいく成績を収めることができました。しかし、他流試合となるNI耐久、9時間耐久は、少々不満の残る結果でした。来年の計画はまだ未定ですが、若い人の面倒を見ながらも、今年以上の成績を残せるよう頑張ります。





# ギャランユーザーの意地が爆発! 第6回CMSC帯広コルトダートトライアル

8月19日(日)士幌町朝陽にあるイーストジャンボフロードスタジアムにおいて、第6回CMSC帯広コルトダートトライアルが開催されました。

当日は絶好のダート日和となり、道内各地から約40台のエントリーがありました。

AIIクラスではダンガンZZ4を操る齊藤選手が3位と活躍。AII、CDクラスは残念ながら三菱車のエントリーがありませんでした。しかし、AIIIクラスは半数以上を三菱車が上めました。

AIIIクラスはファミリアが競技をリードしていたが、井馬選手がギャランユーザーの意地を見せ、2位を3秒以上ブツちぎって優勝。合わせて、総合ベストラップ賞も井馬選手が勝ち取りました。



## CMSC愛知発足式開催

前号でも紹介しましたが、CMSC愛知が発足。4月8日、名古屋ゆうせい会館で発足式が開催されました。

当日は、外川会長にも出席していただき、大いに盛りあがりました。当面はクラブ員総勢33名で活動を始めますが、他のCMSCに負けない充実したクラブにしていきたいと思います。各イベントにも積極的に参加していきますので、いろいろなアドバイスをお願いします。



## まだまだ若い!!

三菱自動車工業の杉山駒吉常務(60歳)と来住南恵一常務(61歳)が、そろってJAFのA級ライセンスを取得した。若者がライセンスを取るのには珍しいが、両常務はいずれも60歳台。お年を考えると……となるわけだが「自分でステアリングを握ってみなければいかん!」と講習、イベントともに気合いを入れての取得だった。両常務のモータースポーツに対する理解度は、CMSCとしても有難いことです。もちろんお2人ともCMSC本部会員です。



(左)杉山常務

(右)来住南常務

# '90チャレンジカップ中間ポイント発表

CMSC恒例のチャレンジカップ。昨年はCMSC山形が3年連続のトップに輝いた。今シーズンも各イベントでCMSCメンバーの活躍が見られるが、暑い夏からシーズン後半にかけてのポイント争いは目が

離せない。

今シーズンからラリー・ナビゲーター部門のポイントもクラブポイントに加算されるようになった。さらには、CMSC千葉、CMSC愛知と新しいクラブも誕生

し、現在15クラブが活動中。クラブ会員には積極的なイベント参加をお願いするとともに、ポイント集計の都合上、報告はお早めをお願いします(昨年の集計ミスをおわび申し上げます)。

### ●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
帯広	256	192			448
札幌	—	532			532
青森	281	380			661
岩手	—	—			
山形	549	524			1,073
仙台	15	14			29
福島	—	—			
栃木	79	43			122
群馬	163	328			491
埼玉	95	26			121
千葉	—	—			
岐阜	160	—			160
愛知	1	92			93
島根	52	—			52
香川	382	218			600

### ●ラリー・ドライバー部門

花沢宏之	青森	150
大西康弘	青森	76
渡辺俊昭	山形	70
船津康一	群馬	59
小林正夫	群馬	52
杉本浩	愛知	50
福士文秀	青森	40
安田弘美	青森	40
佐々木伸之	札幌	34
佐藤一彦	埼玉	31

### ●ラリー・ナビゲーター部門

石田隆雄	青森	142
金子誠司	群馬	52
永沢裕之	青森	38
伊吹浩明	帯広	30
瀬々徹	埼玉	29
松岡敏寿	青森	28
小林茂則	帯広	28
中村洋次	帯広	23
高橋壮吉	群馬	21
巻口実	札幌	21

### ●スラローム部門

高竹優之	香川	280
荒井信介	群馬	236
宝田芳浩	札幌	222
千田俊二	札幌	175
砂塚明男	山形	164
櫛田正文	岐阜	160
近藤健司	香川	152
赤羽政幸	山形	146
白井修	香川	86
菅野茂	山形	78

### ●レース部門

小川日出生	山形	212
木村政義	山形	84
東江誠	山形	60
川口法行	栃木	34
鈴木一彦	山形	29
郡司義光	栃木	20
山口茂	栃木	16
並木松雄	栃木	16
吉沼昭雄	栃木	14
佐藤政一	仙台	3

### ●ポイントのつけ方

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	1/19ア
ポイント A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
ポイント B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

A = ラリー……全日本選手権、JMRC地区最上級シリーズ  
スラローム…全日本スピード行事選手権、地方スピード行事選手権、JMRCシリーズ  
レース……全日本選手権、地方選手権、ミラージュカップ  
B = それ以外の競技会

※編集部の手不届から、集計ができていないクラブがあることをお詫びいたします。(編集部)

↑リタイアには予選不通過も含む